

少し客観的要素が足りないやうである。牧野

氏のものは、もししした所で力が緩みさうな危さ

を感じさせるが、それは此作では感じたりで

さういふ危機は却抜けぬ。中河氏はちと

沈みすぎてるやうで、もう少し浮いてはよくは

ないか。片岡氏のものは危く智的分子が情緒的

分子のり超えようとして所がなやいではな

い。しかし皆いい作品として私は尊敬して

る。

川端康成氏

招魂祭一景

石浜金作